

昭和22.	5. 3	山形市立第二中学校として開校。三小、四小、七小、山中の一部を借用し授業を行う。本部を四小に置く。
23.	4. 1	山形市・南村山部飯塚村・楸沢村組合立山形第二中学となり、霞城兵舎跡に独立校舎を持つ。
24.10.	1	校歌制定（現在のもの）
25.	5	校旗樹立（昭和31.5.2新調）
26.	4. 1	三小学区は五小に分離
29.	8.31	第一期工事竣工（普通教室18、便所2棟） 新校舎にて授業開始（昭和29.10.1）
30.	7.14	第二期工事竣工（管理室、屋内運動場）
31.	5. 3	第三期工事一部竣工（図書室、調理室）
31.	8. 7	第三期工事竣工（理科室、準備室）
37.	5.12	増築校舎竣工（理科室、社会科準備室）
42.	4.18	学校給食開始
48.11.	14	学校給食優良校として、文部大臣賞受賞
52.	3.30	増築校舎2教室完成
54.11.	21	保健・体育指導研究優秀校として、日本学校体育研究連合会・文部省より表彰
56.	3.16	プレハブ2階建て校舎完成（3教室、昇降口）
57.	5.17	「山形市立第二中学校校舎移転改築促進委員会」発足
57.12.	3	「五垂の泉」書・額縁更新
58.	5.10	プレハブ校舎増築（4教室）
59.	3.19	「校歌」書・額縁更新
59.	3.29	校舎移転用地を山形市西崎に取得
60.	3.30	屋内運動場・校舎第一期工事

			竣工（金工、木工室外）
60.	7.31	校舎第二期工事竣工（普通教室・特別教室外）	
60.	8.10	旧校舎お別会（同窓会・旧職員）、旧校舎思い出の写真集「五垂の泉」発刊（同窓会）	
60.	8.13	プール竣工	
60.	8.19	第二学期始業式、新校舎で授業	
60.11.	2	新校舎落成	
61.11.	22	中庭完成、少女像ブロンズ「希望」建立除幕	
63.	3.15	「五垂の泉」建立記念碑完成	
平成 2.	2.24	柔剣道場落成式・祝賀式	
4.	3.3	コンピュータ室完成	
9.	10.25	創立50周年記念式典挙行 記念誌「共にうたわむ」発行	
10.10.	18	学校保健統計調査文部大臣表彰	
11.	5.2	山形県中学生会憲章制定	
19.	5.2	創立60周年記念式典挙行	
20.10.	15	山形市教育委員会委嘱公開研究発表会	
24.	3.31	卒業生20,000人を突破	
24.	8.16	体育館床ライン工事	
25.	3.6	防災倉庫設置	
25.	3.26	1階生徒女子トイレ改修工事	
25.	7.24	教育用PC更新	
25.	8.23	体育館床修理工事	
26.	8.6	グラウンド北側ネット改修工事	
27.	1.20	行政防災無線設置	
27.	4.1	職員玄関電磁ロック設置	
28.	3.1	武道館天井改修工事	
28.11.	9	防災戸設置	
28.12.	6	体育館屋根改修工事	
29.	9.	エアコン導入工事完了	
29.11.	2	創立70周年記念式典挙行	
令和 元.10.	9.	山形市教育委員会委嘱公開研究発表会	
3.	2.3	無線LAN工事完了	
5.	2.22	トイレ改修工事	
7.	2.22	防犯カメラ設置	



学校要覧



体育祭 (R7)



合唱祭 (R7)

◇第七小学区 城北、肴町一区、肴町二区、肴町御組、皆川
下条町第一、下条町第二、下条町第三、下条町第四
下条町五丁目、番匠、北山形、城西町第二

◇西小学区 清水一区、西田二丁目、西田三丁目、西田五丁目
清江、清水町、西下条、西中央

◇宫浦小学区 下樫江、上樫江、西原

◇第十小学区 城西町一区、城西町三区

一枝歌
眞壁 仁作
篠井 史郎
史郎作
田



教育目標

未来に向かって主体的に生きぬく生徒の育成 ～知性・友情・健康・貢献～

○今年度の重点目標(キーワード) 〈学び、生命(いのち)、奉仕 ～考える～〉

1 学び

ICT機器を活用した個別最適な学びと協働的な学びを一体的に充実していく。



動輪
(校門にあるモニュメント)

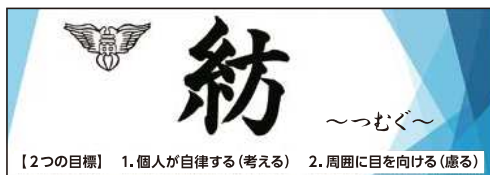
《目指す生徒像》

- ・創造的で主体的に探究する生徒 (知性)
- ・思いやりと誠実さをそなえた生徒 (友情)
- ・心身ともに明るく健康で逞しい生徒 (健康)
- ・人や社会のために進んで行動する生徒 (貢献)



【学び】新タブレットを駆使したプレゼン

○生徒会スローガン



『紡(つむぐ)』

繭から繊維を引き出し、撚り合わせて「紡ぐ」ことで一本の強い「糸」となり、その一本一本の糸が寄り集まり豊かな「布」となるように、一人ひとりが自分の役割を果たし、その努力や成果を積み重ね、未来の自分や学校全体への希望へとつながり、より良い二中进行という思いが込められています。

2 生命(いのち)

一人ひとりの良さを認め価値づけ、自尊感情を高めるとともに、仲間を思いやる心を育成する。



校旗

《目指す学校像》～地域と共にある学校～

- ・安全・安心で、かけがえのない生命(いのち)を大切にする学校
- ・学び合う授業や行事で賢く豊かに育つ学校
- ・笑顔と歌声に満ちあふれ、温もりのある学校(元気な校歌)
- ・花と緑に囲まれ、清掃の行き届いた学校



【地域とともに】夏祭り準備



昭和33年創立10周年を記念して旧城西校舎中庭に泉水を造成したが、その名「五垂の泉」に意味づけて、5項目の生活実践目標を設定し、日常生活の指針として長く受け継がれている。

3 奉仕

地域や社会の課題を見だし、自分は何ができるかを考え、地域や社会に貢献する生徒を育てる。



城西校舎に飾ってあった校章
(校門にあるモニュメント)

《目指す教師像》～信頼と尊敬を得る教師～

- ・心と体の成長を育み、生命(いのち)を尊ぶ教師
- ・研究と修養に励み、担任力と人間力のある教師
- ・常に生徒と共にあり、一人ひとりを大切にする教師
- ・「感動・感謝・信頼」を生徒と共感できる教師



【奉仕】地域ふれあいボランティア

○校内研究/研究主題

自分の考えをもち、
根拠を明らかにして表現する力の育成
～ICT等の活用による学習の個別最適化と協働的な学びを通して～
(2年次)

〈目指す生徒の姿〉

- (1) 自分の学習状況を根拠として、学びを調整しながら、自立的、意欲的に学びに向かう生徒
- (2) 「自分」「物事」「人」に向き合い、相手意識をもって自分の考えや思いを表現できる生徒
- (3) 教科や生活の中で得た知識や経験を根拠として活用し、課題解決に向かうことのできる生徒